

春の駿河湾と富士山を眺めながら焼津のアルプスを歩こう

満 観 峰

実施日 2023年4月16日(日)
 天候 晴れ
 リーダー 峯川 弘子
 参加者 石附智江・瀧澤きよの・宮崎敏男・峯川弘子 計4名
 費用 JR新幹線 8,316円
 (東京駅起算往復・ジパング適用)
 タイム 用宗駅(9:10)登山口(9:44)花沢山(10:58)日本坂峠(11:37)満観峰(12:50-13:45)丸子富士(14:16)朝鮮岩(15:40)登山口(16:40)安倍川駅(17:16)

用宗駅に降り立つと風が生暖かい、予報では今日は初夏の陽気。

車道から東海道新幹線の柵沿いを進む、N700S系のぞみが横を通過、かっこいいー！(小学生か?)



登山道を進み、林道を進み、登山口には汗だく、山までは花沢山へ。途中で下ると鞍部、絶景、富士山、雪の赤石、聖、

光岳、しばし脚も止まる。時々風と早目の新緑がとても気持ちいい。



さらに進むと、雲を携えた富士山、南ア前衛峰、枚山から八鉦嶺、



下に静岡の街並み、コバルトブルーの駿河湾が一望。これには全員歓喜、「日本一の展望地家康ベンチ」と看板にある、今日は写真が忙しいぞ(笑)そして日本坂トン

ネルの上を通過、満観峰山頂到着。広いテーブルで絶景を見ながら4人で話はずみ楽しいひと時をすごしました。

次は急登で丸子富士、下って朝鮮岩へ、焼津アルプスの名のとおり下山もアップダウンを繰り返し飽きさせない。

朝鮮岩は遮るものがない広い岩の上の絶景ポイント、三脚を固定したカメラマンがいる。そこから筍が残る竹林、茶畑を楽しみながら下山。



駅までの住宅街では玄関先で野菜の無人販売、こぶし会は格安の甘いミニトマト、ゆで筍、スナックエンドウをゲットしてさらに歓喜(笑)山梨側から見る富士は雄々しくかっこいい、駿河湾側からは浮世絵のような優雅で包み込まれるような穏やかな姿を見せてくれる。

9年ぶりに訪れた満観峰、その良さを実感しました。登山であまり訪れる機会がない静岡、いい山旅になったでしょうか?

(記&写真・峯川 弘子)
(写真提供・宮崎敏男)

【メンバーの感想】

お疲れさまでした。最高の山行でした。天気良く、富士山の眺めが良くて、元気をもらい、歩き続けられました。参加できてとても幸せでした。リーダー、参加された皆さんに感謝です！とても気分が良いです!!有難う御座いました!! (石附)

1日中、富士山、駿河湾を見て、南アの白い稜線も見て歩く事が出来て最高でした。素晴らしいルートありがとうございました。(瀧澤)

いつも新幹線でシュワと通過するだけの静岡を丸一日歩いて堪能した山行でした。コバルトブルーの駿河湾、ここは南国か。富士は4・5月が一番綺麗と言われるのが納得!(宮崎)